

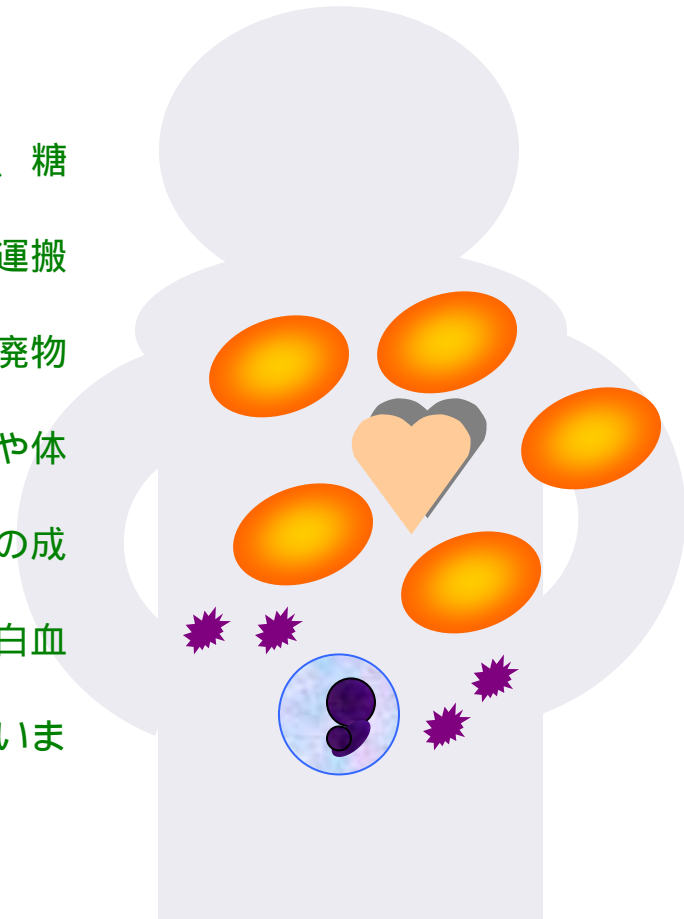


# 血液検査

全自動血球計数装置 STKS-R

血液はいろいろな働きをしています。

からだを構成する組織細胞に必要な酸素や、糖質・蛋白質・ビタミン・電解質などの栄養を運搬しています。また組織での代謝産物である老廃物や、二酸化炭素を運び出します。さらに水分や体温の調節、ホルモンの輸送を行います。血液の成分は血清（血漿）という液体成分と赤血球、白血球、血小板の3種類の血球成分で構成されています。



## 赤血球

赤血球はヘモグロビン（血色素）と呼ばれる蛋白質を含んでいます。

このヘモグロビンが酸素や二酸化炭素を運搬します。

## 白血球



白血球には顆粒球（好中球、好塩基球、好酸球）、単球、リンパ球があり、さまざまな働きを分担しています。顆粒球はからだの中に侵入してきた細菌やウイルスなどの病原体を殺します。リンパ球は体の免疫反応を行っています。

## 血小板



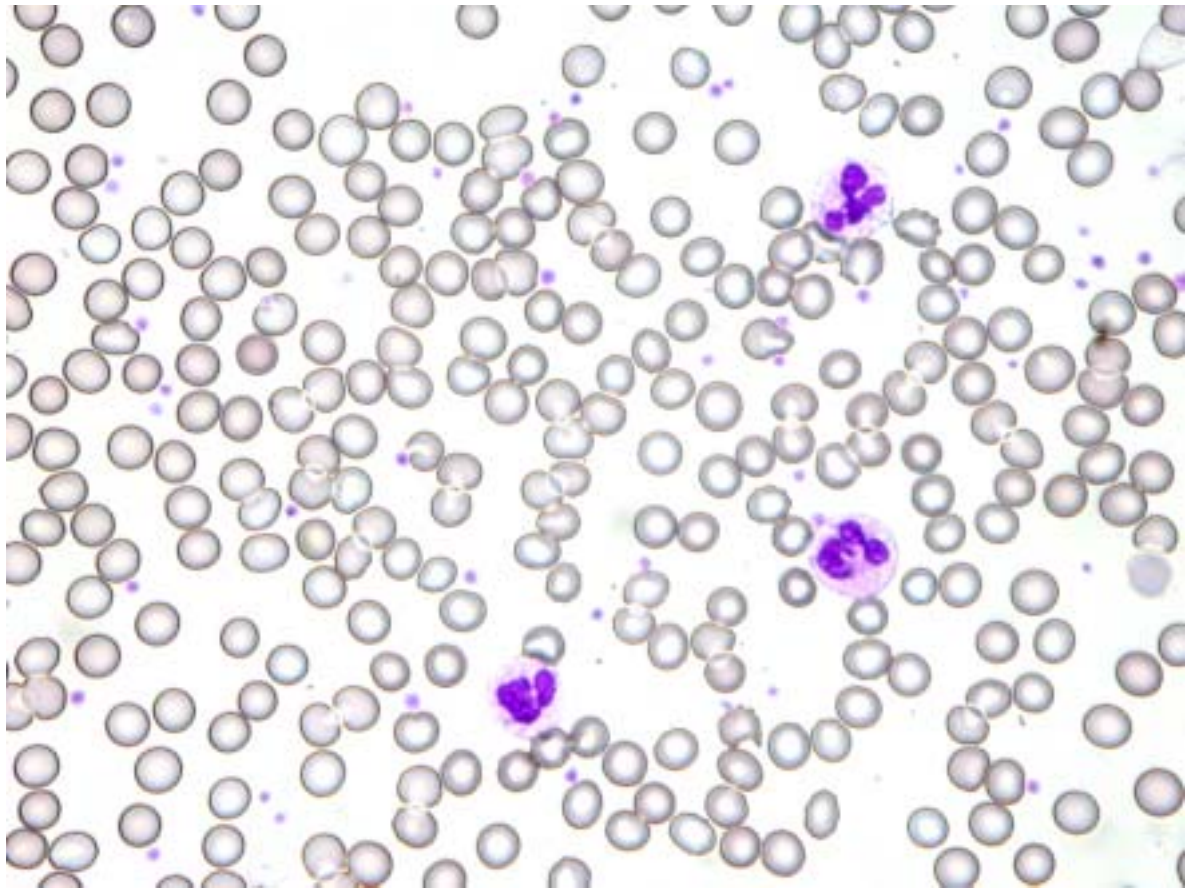
血小板は、血管が傷ついた時に、そこに粘着して集まり、血管が破れた所にくっついて血を止める（止血）働きを担当する血球です。このため、血小板数が減少すると血液が止まりにくくなったり、また増加すると血栓を形成し血液が固まりやすくなるなどいろいろな障害が起こります。

血液検査室では、主にこの3つの成分をしらべています。自動血球分析装置で、血球算定、ヘモグロビン濃度、ヘマトクリット値などを測定します。

さらに必要であれば網状赤血球や、血液をスライドガラスの板に薄く塗沫して染色し白血球を顕微鏡で観察して、それぞれの白血球の割合（%）を出したり異型細胞を見る血液像検査を行います。

# 血液検査のみかた

赤血球数 (RBC)	貧血や多血症の診断をします。
ヘモグロビン (Hb)	貧血や多血症の診断をします。
ヘマトクリット (Ht)	血液中の赤血球の占める割合です。貧血で低下します。
MCV, MCH, MCHC	貧血の種類を見分ける指数 (赤血球指数) です。
RDW	赤血球の大小不同をみます。
血小板 (Plt)	止血機能をみます。各種血液疾患で増減します。
網状赤血球 (Ret)	幼弱な赤血球で赤血球産生能を反映します。
白血球数 (WBC)	炎症や白血病で増加、各種血液疾患で増減します。
白血球分類	
好中球 (Neutro)	炎症、感染症などで増加、薬剤などで低下
好酸球 (Eosino)	アレルギー疾患や寄生虫で増加
好塩基球 (Baso)	白血病などで増加
単球 (Mono)	感染症や白血病で増加
リンパ球 (Lymph)	ウイルス感染症、リンパ性白血病などで増加



血液は顕微鏡ではこのように見えます。